

第2回：坂道に咲く、地域の方からの贈り物（4月16日）



菅高校の裏門側にある坂道を歩いていると、思わず足を止めたくなるような、見事な「ボタンの花」が咲いているのを見つけました。

実はこの場所、地域の方が本校の生徒たちのためにと、季節ごとに色とりどりの花を大切に育ててくださっています。

花の傍らに置かれた黒板には、ボタンの別名が「花王」「百花王」であることや、「花を見逃さないよう、時々来てください」という優しいメッセージが記されていました。4月5日の書き込みから、開花を今か今かと待ちわびてくださっていたことが伝わります。

地域の方の温かな愛情に見守られながら、私たちの学校生活があることを改めて実感した「新しい発見」でした。

登下校の際、ぜひ皆さんも足を止めてみてください。この美しい大輪の花と温かいメッセージが、一日を頑張る元気をくれるはずです。